

はいうす



小樽市立張碓小学校



＜教育目標＞

- 学習にはげむ子ども
- 礼儀正しい子ども
- 健康な子ども

HP毎日更新中



第13号

令和7年3月24日

1年間のご協力 ありがとうございました

校長 西山 誠一

3月19日、令和6年度卒業式を挙行了しました。制服を身にまとった13名の6年生は、凛々しい姿で、胸を張ってこの張碓小学校を巣立って行きました。6年生のリーダーシップは、本校の良き伝統として、下級生にしっかりと受け継がれていくものと思います。素直で優しく、最高の6年生でした。ご卒業おめでとうございます。

そして本日24日、令和6年度の本校の教育活動が全て修了しました。この1年間を振り返ると、子どもたちは身も心もすくすくと育ちました。勉強時間は真剣に課題に取り組み、友達と協力して解決している姿がありました。休み時間は学年関係なく仲良く遊ぶ姿がありました。私は、校内を回って見えるこの何気ない日常こそ、価値あるものだと感じます。子どもたちはそうした積み重ねを経て、一人一人確実な成長を見せてくれました。



ある日の休み時間、校長室に「校長先生、九九やっていいですか」と子どもが訪れました。その子は、九九を唱え、合格を伝えると嬉しそうに戻っていきました。学級で九九をマスターするための取組をしていたので、その子は自主的にそれを進めようと思ったのです。九九を覚える（唱える）こと自体は、楽しいことではないかも知れませんが、粘り強く行うこと、自分から挑戦することの大切さを感じ取っているようで、私も嬉しくなりました。これからの子どもたちは、たくさんの情報の中から物事の本質を見極め、価値や善悪を判断し、自分の生き方を充実させていかなければなりません。4月からの新しい学年でも、子どもたちが意思をもち、主体的に行動できるよう、後押ししていきたいと思います。

学年末の全体懇談でもお話ししましたが、児童アンケートの項目「将来に夢や希望がありますか」の肯定的な回答は91%と高いものでした。この気持ちを育てるには、大人とのかかわりがとても重要と考えます。張碓の地域は、お祭りをはじめとする町会や子供会の行事が表すように、自分の子どもだけではなく、「張碓の子ども」全員を大切にする風土が根付いていると感じます。子どもは、意欲的に活動し優しく自分たちに接する大人の姿に、将来の自分の憧れの姿を重ねていくと思います。今後も、学校と地域・保護者が目指す子どもの姿を共有し、協働しながら、地域と共にある学校を創っていききたいと思います。地域、保護者の皆様、この1年、本当にありがとうございました。令和7年度もどうぞよろしくお願いいたします。

交通事故等に注意を！～春休みの過ごし方

明日3月25日から4月6日（日）まで子どもたちは春休みとなります。春休みは、新しい学年を迎える準備や心構えをもつ大切な期間です。保護者の皆様には、以下のことについて、お子さんとの確認をお願いします。

■交通事故等に注意を

（左右を確認してからの横断、自転車の安全な利用）

■危険箇所での事故防止を（軒下、河川や海岸）

■規則正しい生活を

（自主学習の取組、「おたるスマート7」の遵守）

お子さんのことでご心配等ありましたら、いつでも学校にご相談ください。

読み聞かせ、ありがとうございました！

3月4日（火）は今年度最後の図書ボランティアによる読み聞かせが行われました。毎回のことですが、子どもたちは、読み聞かせに真剣に聴き入っています。ボランティアの皆様、今年度の活動、誠にありがとうございました。令和7年度1回目の読み聞かせは、4月22日（火）を予定しています。



図書ボランティア、募集します！

図書ボランティアによる読み聞かせにより、子どもたちの読書への関心が高まっています。昨年度と比較すると、図書スペース利用者は約1.5倍、図書貸出数は約1.3倍に伸びています。

令和7年度も活動を継続していきます。そこで、子どもたちに読み聞かせを行っていただく「図書ボランティア」を募集いたします。

興味をもった方は、お気軽に学校までご連絡いただきますようお願いします。

（学校 62-3220）

■活動日：月1回・火曜日

■時間帯：8:30～8:40



見守り活動に感謝を伝えました

3月3日（月）の全校朝会で、長年にわたり、子どもたちの見守り活動をしてくださっている西川さん、高谷さんに感謝の気持ちを伝える場をもちました。児童会長の小畑美結さんから「いつも私たちのことを見守ってくださり、ありがとうございます。」と感謝の気持ちを伝えました。西川さんから、見守り活動を始めたきっかけのお話があり、子どもたちは耳を傾けていました。最後に「事故に気をつけ、毎日がんばってください。」と話がありました。



P T A 資源回収、実施しません

毎年4月と9月に実施してまいりました、「張碓小 PTA 資源回収」は、燃料費の高騰等諸般の事情により、継続することが困難となり、令和7年度から実施しないことになりました。地域の皆様には、長年にわたって、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

なお、ご家庭に溜めていただいている資源については、5月中旬・10月中旬に実施予定の銭函中 PTA 資源回収に提供していただけると幸いです。今後とも、張碓小学校 PTA 活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



教職員の人事異動について

この3月の人事異動により、次の4名が転出・退職することになりました。

■西山 誠一 校長 小樽市立幸小学校へ

この度、幸小学校へ異動することになりました。素直で元気な子どもたちと過ごすことができる毎日に、喜びを感じていました。1年間という短い期間でしたが、保護者の皆様、地域の皆様に助けられ、充実したものになりました。張碓小学校での思い出は、教員人生の大きな宝物です。これからも、子どもたちが健やかに成長していくことを願っています。保護者の皆様、地域の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

■内野 亜紀 教諭 小樽市立銭函小学校へ

お世話になりました。明るく元気で人なつっこい子どもたちと、豊かな自然に囲まれて過ごした張碓小学校での3年間は、毎日がとても楽しく、充実した時間を過ごすことができました。ここでの思い出や経験を糧に、銭函小学校でも、新たな気持ちで頑張っていこうと思います。3年間、さまざまな場面でお世話になり、本当にどうもありがとうございました。

■岩代 真由美 教諭 退職

休職期間も含め、4年間お世話になりました。張碓小の子どもたちは、みんな本当にかわいらしかったです。これからも皆様方のご健康とお子様の成長をお祈りしております。今までありがとうございました。

■菅野 樹里 事務職員 退職

張碓小学校で勤務するまで、車で通り過ぎるだけだった張碓が、こんなに素敵な場所だったなんて！学校の敷地内では、野鳥にリス、2回ほどシマエナガにも出会うことができました。元気いっぱいの子供達には、毎日沢山の元気をもらいました。保護者の皆様、地域の皆様、5年間本当にお世話になり、ありがとうございました。これからも皆様方のご健康とお子様の健やかな成長を心からお祈り申し上げます。